



遠隔

強制絶頂

メス堕ち本

— 成人向け —
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止

モブ×アルハイゼン



私の素晴らしい研究の申請を
幾度となく却下され続けた恨み



アルハイゼン書記官…



貴様の無様な姿を
見るためなら
努力は惜しまない

絶対に膝をつかせ
徹底的に辱めて



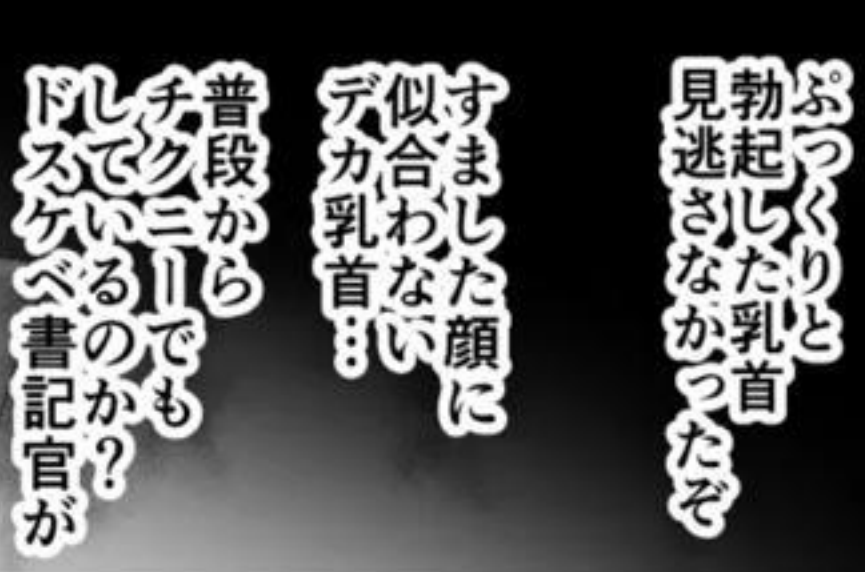
アーカーシャ
経由で

アルハイゼン
書記官の脳へ直接
性的快楽刺激を
送り込む
システムを作った

まずは
弱設定で
様子を見る



自分がいかに
愚かな選択を
したのか
分からせてやる





何だ…先ほどから…
身体がおかしい

仕事中に
乳首が勃起するなど
今まで一度も無かった

そもそも
今この状況で
性的に興奮
するはずがない



脳に電流を
送り込まれて
いる様…な……っ

くっくっ
また…っ

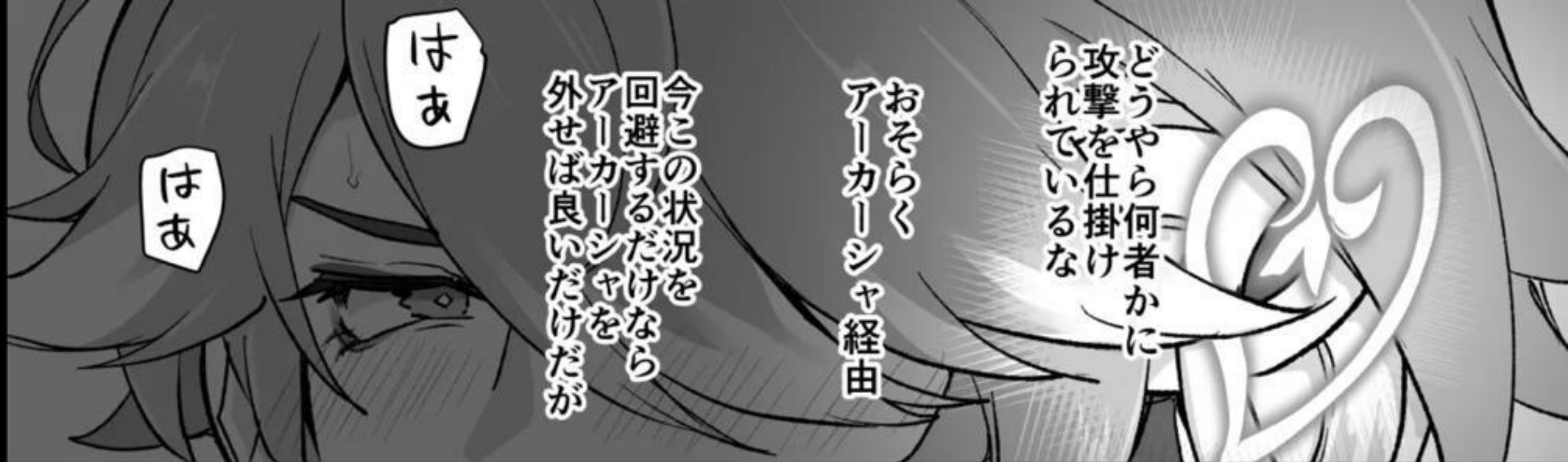


以前
媚薬の類を飲み物に
仕込まれた事が
あったが



今日こたで
口にしたいのは
珈琲のみ

しかも薬で
身体が火照っている
というよりは



どうやら何者かに
攻撃を仕掛け
られているな

おそらく
アーカーシャ経由

今この状況を
回避するだけなら
アーカーシャを
外せば良いだけだが

はあ

はあ



あえて
攻撃を受け続け
相手が油断して
姿を表した
ところを叩



ぐふふ
効いてる効いてる

アーカーシャ経由で
刺激を送信されているなど
夢にも思わないであろう

さて：
テストは終わりだ
今から弱設定で
数分間連続で
快感を送り続ける

無様に
悶えるがいい

ニヤ



現在のスメールで職務をするには
アーカーシャの着用は必須

俺に攻撃している
元を断たねば問題は
解決しない

ふー

もどろ

ガッ
ガッ



乳首もペニスも勃起して…

く…っ
弱い刺激が何度も…

犯人は部屋の
どこかに潜んで
いるのか

どちらにせよ
俺の様子を
監視している
はずだが…

それともカメラでも
置いてあるのだからか



お...っ♡ほ♡

しまった
鉛筆が勃起乳首に
当たって...ッ

乳首をいじる事が
淫らな行為をする時の
スイッチになるよう
身体に覚え込ませた

普段
自慰をする際

より早く効率的に
処理できるように

あ♡

オ♡



スイッチを
切るには...

射精...
しなければ...

はー♡

はー♡



乳首を
つまんだ瞬間に
強い快感を
送られている♡

乳首が...
おかしい

な...う...あ...?
乳首...♡

強

強



おん♡

おっ♡

ま...まるで乳首で
絶頂している
かのような...♡



人の気配はしない...
カメラだな

この部屋でカメラが
置けるような場所は
限られている...
場所を割り出して...



こんなに小さな
手の動きに合わせて
攻撃して来る
ということは

犯人は
かなり近くで
俺を見ている
確実に



グリグリ
おほ
いぐ
♡♡♡
イッ
ツグ
グ
♡♡♡

ちっ♡乳首♡
さっ♡スイツ♡
切ったのにまた



誰かに乳首を
摘まれてる
感覚が……

人の気配はないのに



な……
何だこれは
俺の手じゃ
ない



ずっと後ろに……?



まさか……犯人は
この部屋の中……



アールカーシャによる
認識阻害も成功だなア

ぐふふ…
誰か居ることには
気づいたようだが
私のことは
認識出来ていない

…確実に居るのに
認識出来ない

ここまで
アールカーシャを
制御出来る者が
いるとは…

だが触れて
くるならば
位置は分かる

相手の身体の一
部を掴めば
あとは実力行使可能

オラッ
イケ!

乳首でイケ!
ドスケベ乳首で
射精しろ!

アールカーシャで
脳への攻撃と
肉体への直接刺激

同時に
されたら…♡

ぐんぐん♡
ふう♡

力入らな—お♡
思考♡ほ♡
と…飛ぶ♡飛ぶ♡

くううう♡!?
ふううう♡

直接手を出す
つもりは
なかったが…

思った以上に
上手く行った
からなあ

今も何をされているか
理解出来ないだろう

ウツ
射精と同時に
快感を送信…っと

イラマ
口内射精でイケ!

んごおっ!?!

トロフィー
代わりに
処女も貰って
あげよう
書記官

お前の様な最低人間
女からも男からも
見向きもされない
だろうからなあ

ん？
やわらか...

なんだこの
ふわふわアナルは！
処女じゃないのか！？
それともアナニ！か！？

私がゼロから育て上げて
やろうと思っただのに
既に開発済みとは！

ふざけるな！
この淫乱が！

何を
おっ

ん？





性感送信 強

1時間タイマー

オン

今後私のような
優秀なオスに
楯突かない様

下品な乳を
ピッチリした服で
見せびらかして
風紀を乱しおって



ははあ
メスイキばかりしてるから
ホルモンデカパインスに崩れたのか

自分から愚かな
雑魚メスへと
成り下がるとは



愚かなメスには
教育を
やらねばな

う...動けな...

[illegible]

雑魚メスのくせに
いつも私のことを
汚物を見る様な目で
見ていたな

私のほうが圧倒的に
優れているというのに！

私のちんぽの
味はどうだ書記官

アーカーシャからの
快感送信も合わさり
ひとカキごとに
絶頂しているはずだ

[illegible]

奉仕の心が
足らんぞ

うあ

もっと
ケツを上げろ

はっ

なんと下品な
オホ声!

こんな
ドスケベ低能雑魚メスに
私の研究が却下された
なんて腹ただしい!

そ…想定外だ
こんな…

This manga page depicts a dramatic moment where a character is being crushed by a massive, supernatural force represented by a giant hand. The character, who has long hair and a determined expression, is shown from the chest up, being squeezed between two fingers of the giant hand. The background features large, stylized clouds or smoke.

The scene is filled with sound effects such as "ぐちゃっ" (Guchan), "んー" (Nn), "はっ" (Ha), "おっ" (O), and "あー" (Aa), indicating the crushing pressure and the character's reaction. A speech bubble from the giant hand reads: "奉仕の心が 足らんぞ" (Your devotion is not enough). Another speech bubble from the character says: "もっと ケツを上げろ" (Lift your ass more).

In the bottom left corner, another character with short dark hair is shown in a state of shock or pain, shouting "オホ声!" (Oh voice!). A speech bubble from the giant hand continues its taunt: "なんと下品な オホ声! 私の研究が却下されたなんて腹ただしい!" (How vulgar that Oh voice! My research was rejected, it's so infuriating!).

A final speech bubble from the giant hand expresses surprise: "そ…想定外だ こんな…" (So... unexpected like this...). The page number "19" is visible in the bottom right corner.



尻を叩かれて

痛みを感じている
はずなのに

はっ

いっ

あっ

いっ

んいっ

いっ

脳に絶えず快感が
送られていてるせいで
痛みが快感に
書き換えられて

はっ

はっ
このままでは

あ

いっ

豚

罵りの言葉ですら
快感に書き換え
られてしまう

雑魚メス

この男の
不快で汚い声も

ふいっ

はっ

いっ

いっ

あ

いっ

いっ

いっ

不快で
たまらないのに

思考が
身体が

あ

強制的に快感に
変換させられ

変えられで
しまう

御主人様の
唾液だ

ありがたく
飲み込め
豚が

あえ…
は…へエ…っ

た

は

全部セックスで
書き換えてやる

二度と私に生意気な
口を聞けなくして
やるからな

ほお



状況を
コントロール
できない

書記官が定時で
退勤しないと
怪しまれるな

もう
こんな時間か

私の家に行くぞ
書記官
さっさと服を着ろ

は……はひ……



想定していた以上に
不味い状況だ

おや？書記官様が
誰かと一緒に
退勤する
なんて珍しい

あの学者
誰かしら？
肩を抱いて
親しそうだけど



さっさと歩け豚が

ふ……っ♡

尻を軽く
叩かれるだけで
甘いキする……っ



この男が使用している
システムを
無効化しなければ……

研究室を持つほどの
予算は無いはずだ
おそろしく
この男の自宅の
どこかに……

もしくは油断させて
この快感が弱まった時に
実行行使を……



御主人様のために
ちんぽスクワット
するのがシコ官の
務めだろうが！

はん…んうっ
はひ♡

ギョウッ♡
ギョウ♡

下品に効率よくやれ！
乳首もちんぽも
自分でシコるのだ！

ミッ
ちゅんっ

ムッ

はい♡
シコります♡

ちゅんっ

ポル♡

ポル♡

ズッ

グッ
グッ

この状態で
3点責め♡
快感
強すぎるッ♡

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

フハハ！
無様だな書記官！
最高の眺めだよ！

君も私に
使ってもらえて
嬉しいだろう

あっん♡

はっ♡
はい♡

嬉しいです

ぎもぢいい♡♡

あっ♡あっ♡

これは
屈服している
演技だ

このシステム自体は
実に悪くない

回収して
絶対に他人に利用
されない場所に移せば

以前よりも
快適な毎日を送る事ができる

この男が隙を見せるまでは
屈服しているフリを続けよう♡

おい

ズル

ぶる

ぶる

イク

せっかく着せてやった
ビキニがどんどん
ズレているではないか

男のくせに
デカイ乳を揺らして
下品なマゾ豚が！

御主人様は私だ
イク時は
事前に申告しろ！
勝手にイクんじゃない

ひい

ど

ビク

ギ

お

リ

お

ハ

は

はひ♡
御主人様♡

ハ

は

おっ♡

イってます♡♡

イグッ
イキます♡♡

お

ギ

ギ

ち

オ

勝手にイくなと言ったばかりなのに
イってますだあ？

知論派の癖に
テイワット語も
理解出来んのか

ごべんなさ
イグ♥♥♥

オラ！イケ

それとも
アーカーシャに
脳を焼かれて
分からなくな
ったか

私の研究の申請を
通していいかは
こんな事には
ならないか！

メスらしく
まんこで
イケ！

おお！♥

おん



けつまんこ♡おっ♡
イきます♡イギますウ♡

おおお♡♡

んおおお♡
おほおお♡



書記官をこんな
に
従順なメス豚…
いやメス牛に
変えられるとは

やはり
私は天才だ

そうだ…
この成果を
大賢者様に
報告しよう…

…あれが
システムの
大元か

大賢者様も
書記官の事を
煙たがって
いたからな

俺の演技で
油断している
この男を拘束するのに
5秒も掛からないだろう

やつの手元を見て
システムを停止する
方法も分かった

俺のタイミングで
いつでも終わらせる
ことが出来る

私の出世のために
役立って貰おう
それまでたっぷり
使ってやるからな

いつでも
終われるなら

もう少し
楽しんでから…

敗北する
メスに徹する快感を
脳に記憶してから…

はい♡

御主人様

END

遠隔強制絶頂メス堕ち本

発行

2024/12/1

オルガムスラップ/いちのみるく

mail : 123os1919@gmail.com

印刷

ねこのしっぽ様

初のモブゼン本、やっと発行することが出来ました！
ずっとアルハイゼンにアーカーシャを使って遠隔操作でエッチなことをしたくてムズムズしてました。
公衆の面前でエッチなことされて一生懸命平静を装うシーンも入れたかったのですが…。
いつかまた機会があれば描きたいです。

この漫画、最初はゴリゴリ完堕ちバッドエンド予定だったのですが、やっぱりアルハイゼンがただモブに負けるのは嫌なので負けてない(負けてる)エンドにしました♥
アルハイゼンは強い男なので。

楽しんで頂けたら嬉しいです！

この本を買って下さったあなたと、クリエイター支援サイトでご支援して下さい下さった皆様に感謝いたします。

この本は非公式ファンブックです。無断転載・複製・複写を禁止いたします。
この本は成人向け(R18)作品です。18歳未満の方の閲覧は固くお断りいたします。

ネットオークション、フリマへの出品はご遠慮ください。

Genshin Impact Unofficial fanbook